

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第2回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	沖 野 一 雄	1 沖永良部・与論・沖縄間の小型高速客船運航について	(1) 過日、小型高速客船による沖永良部島・与論島・沖縄本島を結ぶ、新たな航路の開設準備に係る新聞報道があった。この新航路が実現すれば、交流人口の増大等に大きな成果が期待されるが、これまでの経緯や就航に際しての具体的な運航内容、今後の行政支援の考え方等について伺いたい。	町 長
		2 お墓をめぐる課題認識及び今後の取組について	(1) お墓の管理運営については、各墓地ごとに組規約や慣習等に従って主体的に行われているものと承知しているが、一部では組織の形骸化や休止等により適正管理が行われず、無縁墓地化や使用者不詳等のお墓が増えている実態がある。このお墓の管理運営等に係る現状と課題についてどう認識し、具体的対策をどのように講じていく考えであるか。 (2) 高齢人口の増加や核家族化の進行、定住化の促進等により、墓地や納骨先の新規取得を希望する需要の増加が予測される所であり、合葬墓や共同納骨堂等の新設検討も含めて、今後の町行政の役割や具体的な取組についてどう考えているか。	町 長
2	高 田 豊 繁	1 ドクターヘリの搬送先医療施設の選択について	(1) ドクターヘリの運航の現状と搬送先の選択決定について伺いたい。	町 長
		2 障害者総合支援法に基づく旧ケアホーム待機入居者の対策について	(1) 町内における障害者の自立や共同生活を図るため、民間団体の配慮によって現施設の（法改正によってグループホームへ一元化）建設運営が成されているが、同施設への入居待機者の現状打開や今後の拡充対策を運営団体に要請する考えはないか。	町 長
		3 堆肥センターの拡充や農用排水及び集落排水、農道、集落道路等の包括的な整備について	(1) 茶花信号機付近排水対策や、ウプインジュ排水路改修、浸透調整池や農道、集落道路、堆肥センター拡充対策等について、県営の中山間地域総合整備事業や農村振興総合整備事業等の農水省高率補助事業を県に要望し包括的に整備する考えはないか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第2回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		4 危険物輸送や畜産飼料等の海上貨物類輸送の改善を図るための定期貨物航路運航態勢の確立について	(1) 奄美群島内で定期貨物航路の運航がない本町の状況は町民生活における大きな不利益性が考えられるが、町、民間団体と連携し貨物船の定期運航態勢の確立を図る考えはないか。	町 長
		5 認知症や障害者等に対する成年後見人制度の現状と課題や対策について	(1) 障害者等を対象とした生命財産の保全や保持のため、家族等からの申請が難しい場合、町長が成年後見人の申請を家庭裁判所に申請することができることとなっているが、その現状と今後の対策を伺いたい。	町 長
3	林 敏 治	1 水産業の振興対策について	(1) 水産業を持続的産業として発展させるため、6次産業化に向けた具体的な戦略策定、販路調査、島内人材育成、供給システム等を構築し、離島漁業再生支援交付金事業を活用して、魚介類の種苗放流や藻場造成を行い水産資源の保全を図りながら養殖など新しい事業に取り組む考えはないか。	町 長
		2 魅力ある観光地づくりについて	(1) 本町が魅力ある観光地であるためには、計画的な観光拠点施設等の整備や、旅行客を温かく迎え入れるため、行政や観光関連業者が中心となってアロハシャツやかりゆしウェアなどを着用し統一感のある受入れ体制の強化を行い、南国特有のイメージアップを図る必要があると痛感するが、今後、積極的に推進していく考えはないか。	町 長
		3 スポーツ振興対策について	(1) 与論町スポーツアイランドを確立するため、スポーツ合宿やキャンプ誘致活動を始め、豊かな環境資源をいかしたニュースポーツの導入やトライアスロン大会など新たなイベントを開催し、町民の健康増進や体力向上にも効果があるスポーツを親しむ環境づくりに取り組む考えはないか。	教 育 長
4	町 俊 策	1 観光スポットの整備について	(1) 皆田海岸に建立されている山口誓子の句碑と皆田離をバックに観光客が記念撮影できるよう、句碑周辺を整備する考えはないか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第2回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			<p>(2) 船倉海岸にアジニッチェーにまつわる漁や浜やドゥイに関する物語の看板等を設置するなど英雄の聖地として整備する考えはないか。また、船倉トイレへの近道の整備と誘導看板を設置する考えはないか。</p> <p>(3) 大金久保安林内の遊歩道の整備状況はどうなっているか。また、遊歩道内の誘導看板並びに簡易休憩所を設置する考えはないか。</p> <p>(4) 与論城跡にある山口誓子の句碑の建立場所からの眺めは、句碑の内容と一致していないと思われるが、建立場所についてどのように認識しているか。</p> <p>(5) 供利港待合所前の旧案内看板を活用し、ビドウ遊歩道への案内看板を設置する考えはないか。また、与論駅から西への遊歩道整備は、修学旅行の誘客場所として有効であると思われるので早期の整備完成が必要であると考えるが、進捗状況と今後の整備計画はどうなっているか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
		2 海産物養殖の積極的な取組について	<p>(1) 外海離島である本町の漁業において、天候の影響による漁船の稼働率の低下は免れないところであるが、観光客が求める海産物の「食」への期待は大であり、この期待に十分応えられていないのが現状である。水産業や観光業の発展のためには、小規模多品種(魚類、貝類、海藻類)の陸上養殖を模索し、開発振興することが急務であり、漁業者、行政、大学(水産学部)が連携して早急に取り組む必要があると痛感するが、町長はどのように考えているか。</p>	<p>町 長</p>
5	川 村 武 俊	1 改正水道法について	<p>(1) 水道法が改正され、水道事業の民営化や広域化が進められようとしているがどのように認識し、今後どのように進めていく考えであるか。</p>	<p>町 長</p>
		2 畑地かんがい用水について	<p>(1) 沖永良部の国営地下ダムが完成間近である。完成後は沖永良部与論3町の水利組合の広域化がささやかれているが、どのように認識し、どう進めていく考えであるか。</p>	<p>町 長</p>

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第2回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		3 堆肥センターの運営について	(1) 牛ふんの回収が滞りがちであるが、どこに問題があり、どのように解決していく考えであるか。	町 長
		4 公共施設の運営について	(1) 多目的運動広場は利用拡充が図られているが、総合グラウンドや屋外テニスコート場の活用率は低くなっていると思われる。今後このような体育施設をどのように運営していく考えであるか。 (2) 活用率の低い公共施設や少子化により空いてくる施設を今後どのように運営していく考えであるか。	教 育 長 町 長
6	大 田 英 勝	1 立長トウイシ浜への階段の整備について	(1) トウイシの浜に降りる階段が台風の高波によって壊されてから久しくなるが、未だに復旧されていない。現場を見てみると非常に危ない状況になっており、改修工事を行う必要があると思うが、早急に対応する考えはないか。また、現在の階段は、一步当たりの階段が大きく高齢者にとっては難儀な状況となっており、整備に当たっては、階段を緩やかにし、高齢者にも優しい上り下りの容易な階段に改修する考えはないか。	町 長
		2 教員住宅の老朽化対策について	(1) 最近教員住宅の設備に対する不満を漏れ聞いた。古い住宅については、住人からの聞き取り調査や要望を聞き、早急な対応が必要だと考えるが見解を伺いたい。	教 育 長
		3 与論小学校正門周辺の整備について	(1) 与論小学校の正門前は、雨の日には正面一帯に水溜りができ、児童の通行に支障を来しており、見るに忍びない状況である。一日も早く改善する必要があると思うが、見解を伺いたい。 (2) 旧朝戸保育所が仮設住宅に改修され、町営住宅改修時の仮住まいとして活用されているが、東側入口の扉が壊れて真面な施錠ができなくなっているが、早急に改修する考えはないか。	教 育 長 町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第2回定例会 No. 5

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
7	遠 山 勝 也	1 持続可能な営農について	(1) 農業収入のみで生計を立てるためには、大規模な農地集積が必要だと痛感するが、どのように認識し、どう取り組む考えであるか。	町 長
		2 町民や観光客の憩いの場の整備について	(1) 本年11月末完成予定の新庁舎を含めた周辺を、町民や観光客がくつろげるような観光拠点エリアとして整備する考えはないか。	町 長
		3 観光振興について	(1) 観光振興を図るためには、既存の観光スポットをグレードアップさせるとともに、自然環境を十分にいかした新たな観光スポットの整備を積極的に推進する必要があると痛感するが、どのように認識し、どう取り組む考えであるか。	町 長